

せせらぎ

No.371



2020年9月



滋賀県勤労者山岳連盟 湖南岳友会

目次

1. 表紙とメッセージ・・・・・・・・・・・・・・・・ P.1
2. 私のひとりごと・・・・・・・・・・・・・・・・ P.2

今後の予定

新型コロナウイルス感染拡大により9月の例会は中止となりました

表紙からのメッセージ

自宅近くの荒神山 近くの山でトレーニングしなければと思いつつ・・・

標高284m 奈良時代、行基が山頂に奥山寺を開山した際に三宝大荒神の像を祀ったことから、荒神山と呼ばれるようになったらしいです。

麓に荒神山公園があり、多く人がスポーツ、レジャー、キャンプ、イベントにご利用されています。

でも今年は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、多くの人が集まる所は対策しながらたいへんですね

私のひとりごと

コロナ禍の動向も日々大きく変化するなか、8月初旬現時点では「もはや第2波」という声も高まるばかり。滋賀県は警戒ステージとして“Stay Home Town”を呼びかけていますが、やはり遠出で山行するのものはばかれるような感じでしょうか。私の職場も春からリモートワークを続けていますが、その解除も見通せないなかでは外出も気後れしてしまいがち。そんな気持ちの方も多いことだろうと思います。

それでも、まったく家に引きこもるのも心身ともによくないのは確か。ごく身近で、単独でも安全なところということで、この間しばしば三上山に上っています。

私があらためて山に行きたいなあと考え、まずは体力づくりとして近隣山行を始めたのが4年前、2016年の夏でした。三上山はその第1号。ただその時は、日頃の運動不足もあり、息は切れ切れ。後から登ってきたご高齢の方々に抜かれ、すっかり自信をなくしたという恥ずかしい経験をしたことを覚えています(#^.^#)

それから日常練習と思ってしばしば上り、もう何十回にもなりますが、木々の間を抜ける深緑の道、近江平野から琵琶湖を見渡す遠望も、毎回毎回その季節の空気をもって、心を洗ってくれるようです。

原点回帰。私にとって三上山はそんな場所です。山全体が神社ということもありますが、コロナも終息し、みんなの暮らしが落ち着きますことを祈念する思いの山行でした。(Tm)



2020/8/2 三上山にて